

2021年07月14日 作成（様式第1版）

類別：器具機械(31)医療用焼灼器
 高度管理医療器 一般的名称：汎用冷凍手術ユニット JMDN 11067000
 特定保守管理医療機器 販売名：クライオサージカルユニットの付属品
 非接触用スーパースプレーE チップ

【警告】

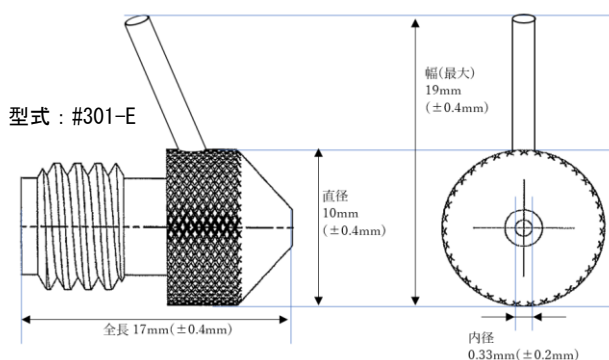
【使用方法】

1. スプレー先を水洗した場合、必ず完全に乾燥している事を確認するまで液体窒素ガスを充てんしてはならない。[水が氷結して異物となり、スプレー先、スプレー（プローブ）接続部、安全弁等への目詰まり、故障の原因となる。]
2. 使用前には、スプレー先の噴霧口にゴミ等の異物による目詰まりがないか確認すること。[正常な噴霧ができなくなる。]
3. スプレー先やプローブの取り付けや交換を行う場合、直接手で触れることなく、手袋などで保護した状態で行うこと。[誤ってレバーが引かれてしまった場合、液体窒素ガスが噴霧されて危険。また、使用直後はスプレー先やプローブが極低温となっているため、直接触れると凍傷を負う危険がある。]
4. 医師の判断により症状に適したプローブ又はスプレー先が選択され本体に装着されていることを確認し、患者の病変部に的確に噴霧すること。[液体窒素ガスを必要以上に噴霧し続けた場合や液体窒素ガスを目的外の部位に当てた場合、患者が凍傷を負う可能性がある。]

製造業者

ブライミル クライオジェニック システムズ
 Brymill Cryogenic Systems
 アメリカ合衆国

【形状・構造及び原理等】



【使用目的又は効果】

皮膚病変の凍結療法に用いる。

【使用方法等】

1. スプレー（プローブ）接続部にスプレー先を正確に装着します。
2. 本器を片手に持ち、対象の皮膚病変部位に非接触式スプレー先を向け、指でレバーを引き、液体窒素を噴霧する。

【取扱い上の注意】

1. スプレー（プローブ）接続部にスプレー先がスムーズに接続できることを確認すること。
2. レバーを手前に引き、液体窒素ガスがスムーズにスプレー先あるいは排気チューブから噴出することを確認すること。
3. 液体窒素ガス排気チューブの排気口を患者に向けないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社ヤヨイ

東京都文京区本郷 2-18-4

TEL:03-3813-5816 FAX:03-3813-9189

取扱説明書を必ずお読み下さい